

報道機関 各位

資料提供 令和3年 7月12日
生活環境部 自然保護課 自然公園班
担当者 主幹(兼) 班長 相馬 建勝
主査 池端 束記
TEL 018-860-1612
美の国あきたネット掲載 有・無

高校山岳部と社会人山岳会等が登山道等の整備をします

～令和3年度山の環境整備県民協働事業～

県では、平成28年度から高校山岳部や社会人山岳会等に参加を呼びかけ、ボランティアによる登山道等の整備を行っています。

この度、次のとおりボランティアの方々と整備作業を行いますので、当日の取材についてよろしくご願ひいたします。

※各回の概要は、添付の実施要項をご覧ください。また、詳細な作業場所や登山ルートについては、お手数ですがお問い合わせください。

実施日	場 所	作 業 内 容
7/17 (土)	秋田駒ヶ岳 休暇村コース 休暇村乳頭温泉郷付近から笹森山方面に至るコース	①休暇村コースの清掃及び刈った草を脇に寄せる作業。 ②笹森山周辺の木道の簡易補修作業。 (角館高校、大曲高校、大曲工業高校と地元の美化団体等が参加予定)
7/23 (金・祝)	森吉山 山頂及び樹氷平	①山頂の標柱の塗装作業。 ②ゴンドラ山頂駅付近の樹氷平における木道の簡易補修作業。 (大館鳳鳴高校と地元山岳会等が参加予定)

※天候やコロナウイルスの流行状況等により中止する場合があります。中止の判断については、お手数ですがお問い合わせください。

※本事業は、9月にも法体の滝(由利本荘市)付近で1回、塗装作業を予定しています。
(裏面に昨年の作業の写真あり)

(参考)

写真① 湯沢市の高松岳での登山道整備の様子



写真② 秋田市の太平山での登山道整備の様子



令和3年度山の環境整備県民協働事業
(秋田駒ヶ岳 休暇村コース) 実施要項

- 1 主催 秋田県生活環境部自然保護課
- 2 協力 明治安田生命保険相互会社、秋田県高等学校体育連盟、仙北市
- 3 期日 令和3年7月17日(土)
- 4 場所 秋田駒ヶ岳登山道休暇村コース及び笹森山周辺 等
- 5 作業 1班:登山道の清掃・草寄せ 2班:木道の簡易補修(一部の参加者は刈払い) 等
- 6 行程 次のとおり2班に分かれて作業を行う。(朝の集合場所が異なる)
※マイカー規制などの関係から2班の人数は限定し、参加者の多くは1班とします。

【1班】

8:40 旧乳頭スキー場向かいの駐車場に集合・開会式

9:00 休暇村コースを出発

登山道の清掃(ごみ拾い)をしつつ登る。

11:30~12:00頃 笹森山周辺に到着 → 昼食・休憩

(笹森山周辺で1班の記念撮影をする)

昼食後、休暇村コースを下山しながら、刈り払った草を登山道脇に寄せる

(2班も同コースを下山するが、草寄せ作業は1班が中心で行う)

15:00頃 旧乳頭スキー場向かいの駐車場に到着、閉会式

【2班】(マイカー規制があるため、2班はメンバーを限定する)

8:40 かもしか駐車場に集合

→その後、マイカー規制のゲート付近で待機

※刈払いを行う参加者は先に八合目から山に入り、休暇村コースで作業する。

8:52頃 マイカー規制ゲートから車で八合目に向かう

(アルパこまくさ 8:49 発の代替バスの後ろをついていく。)

9:14頃 駒ヶ岳八合目に到着 → 開会式・作業内容の説明

準備ができ次第、笹森山方面へ向かう

10:00過ぎ 笹森山周辺に到着、木道簡易補修作業を開始

→昼頃に作業終了、作業場所で2班の記念撮影をし、付近で昼食

昼食後、休暇村コースを下山

15:00頃 旧乳頭スキー場向かいの駐車場に到着、閉会式

- 朝の集合場所では、参加者の確認のため受付手続きを行う。受付時には参加記念品として行動食（ゼリー食品）と飲み物を配布するとともに、検温を行う。

（飲み物は、明治安田生命保険相互会社秋田支社 様から御提供いただきました。）

- 朝と下山後に開会式、閉会式を行う。（朝はそれぞれの班、場所で行う。）

7 作業内容

- ① 1班は休暇村コース登山道の清掃（ごみ拾い）と、刈り払い後の草寄せ等を行う。
 - ② 参加記念品等を配布した際のビニール袋を、ごみ拾い時のごみ袋として使用する。拾ったごみは、終了後に県が集めて持ち帰る。
 - ③ 2班は八合目へ移動してから笹森山方面に向かい、木道の簡易補修等を行う。
 - ④ 作業は安全第一に、無理のないよう行う。また、適宜、水分補給や休憩をとる。
- ※一般の利用者が通る場合は、いったん作業を止めて通行してもらう。

8 安全対策

- ① 雨天・荒天が予め予想される場合は、役員会議で前日15時までに開催の可否を検討し、中止とする場合は連絡網により参加者へ周知する。

【連絡網】

※連絡網については、個人情報が含まれるため、関係者のみに配付します。

- ② 県は県警本部へ登山届を提出する。
- ③ 県は参加者をとりまとめるうえ、ボランティア活動保険に加入する。なお、保険料については県が負担する。
- ④ 高校山岳部及び社会人山岳会は、7月6日（火）17時までに参加者を別紙1により県に報告する。
- ⑤ 参加者各自、熊避け鈴、熊避けスプレーなどを携行すること。

9 装備等

- ① 会場への集合方法及び会場からの解散方法については、参加団体ごとに手配すること。
- ② 一般装備、食事及び飲み物は参加者で準備する。
- ③ 県は、軍手、使い捨てマスクを参加記念品と一緒に参加者に配布するほか、手指消毒液を持参する。

10 その他

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、実施方法の変更や中止をする可能性があります。

令和3年度山の環境整備県民協働事業 (森吉山 樹水平 及び 山頂) 実施要項

- 1 主催 秋田県生活環境部自然保護課
- 2 協力 明治安田生命保険相互会社、秋田県高等学校体育連盟、NPO法人森吉山、北秋田市
- 3 期日 令和3年7月23日(金・祝)
- 4 場所 森吉山(樹水平 及び 山頂)
- 5 作業 樹水平の木道の簡易補修、山頂の標柱の塗装
- 6 行程 次のとおり、2班体制で作業を行う。(※班ごとに集合時間が異なります)

【1班】森吉山山頂にて、「森吉山 一、四五四米」の標柱の塗装

(※1班は、地元の方を中心とした数名とします)

- 9:00** 集合(阿仁スキー場 ゴンドラ山麓駅舎付近)～のぼりが集合場所の目印～
→ 開会式後、ゴンドラ搭乗
- 9:30 ゴンドラ山頂駅舎 着 → 山頂に向けて出発
- 11:00 山頂 着 → 塗装作業(適宜、昼食)
※作業後、塗装した標柱の前で記念撮影
- 13:00頃 下山開始
- 14:30頃 ゴンドラ山頂駅舎 着 → ゴンドラ搭乗
- 15:00頃 ゴンドラ山麓駅舎 着 → 閉会式、解散

【2班】樹水平にて、木道の簡易補修作業

(※参加者の多くは2班となります)

- 10:00** 集合(阿仁スキー場 ゴンドラ山麓駅舎付近)～のぼりが集合場所の目印～
→ 開会式後、ゴンドラ搭乗
- 10:40 山頂駅舎 着 → 作業開始(適宜、昼食)
- ・ゴンドラ山頂駅舎に保管されている板材を樹水平まで運搬し、作業。
(一部はすでに運搬済で、樹水平で保管している。)
 - ・釘(四寸釘)は当日、県から持参する。
 - ・木道簡易補修作業が終了したら、樹水平周辺のごみ拾いを行う。
(朝の受付時に参加記念品等を配布したビニール袋をごみ袋として使用)
- ※作業後、補修した木道のところで記念撮影
- 14:00 概ね14時頃までには作業終了、片付け → ゴンドラ搭乗
(作業がもっと早く終了すれば、時間を繰り上げて下山する)
ゴンドラ山麓駅舎に到着したら、閉会式、解散

- 集合場所では、参加者の確認のため受付手続きを行う。受付時には、参加記念品として行動食（ゼリー食品）と飲み物を配布するとともに、検温を行う。

（飲み物は、明治安田生命保険相互会社秋田支社 様から御提供いただきました。）

- ゴンドラの利用料金は、ボランティア参加者は免除される。

（指定管理者のNPO法人森吉山 様の御厚意により、免除していただきました。）

- 作業中は、適宜、休憩や水分補給を行う。

- 阿仁スキー場駐車場のゴンドラ山麓駅舎付近にて簡単に開会式・閉会式を行うが、各班で出発時間と終了時間が異なるため、班ごとに行う。

7 作業内容

- ① 1班は山頂まで登り、山頂を示す標柱の塗装を行い、2班は樹水平周辺の木道の簡易補修作業と清掃（ごみ拾い）を行う。

- ② 作業は安全第一に、無理のないよう行う。また、適宜、水分補給や休憩をとる

※一般の利用者が作業場所を通る際は、いったん作業を止めて通行してもらう。

8 安全対策

- ① 雨天に際しては、役員会議で開催の可否を決定し、中止とする場合は連絡網により参加者へ周知する。

【連絡網】

※連絡網については、個人情報が含まれるため、関係者のみに配付します。

- ② 県は県警本部へ登山届を提出する。

- ③ 県は参加者をとりまとめるうえ、ボランティア活動保険に加入する。なお、保険料については県が負担する。

- ④ 高校山岳部及び社会人山岳会は、7月5日（月）17時までに参加者を別紙1により県に報告する。

- ⑤ 参加者各自、熊避け鈴、熊避けスプレーなどを携行すること。

9 装備等

- ① 会場への集合方法及び会場からの解散方法については、参加団体ごとに手配すること。

- ② 一般装備、食事及び飲物は参加者で準備する。

- ③ 県は、軍手、使い捨てマスクを参加記念品と一緒に参加者に配布するほか、手指消毒液を持参する。

10 その他

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、実施方法の変更や中止をする可能性があります。また、天候の状況等により、作業内容の変更をする場合があります。